

(作成年月日) 2026 年 8 月 29 日

泌尿器・副腎・腎移植外科に、過去に通院・入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合も、それが理由で不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会で審議されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を得ています。

[研究課題名]

筋層非浸潤性膀胱癌 (NMIBC) のリスク分類における「中間リスク群」の細分化について

[研究の目的]

筋層非浸潤性膀胱癌 (NMIBC) は病理型や深達度でリスク分類が確立しており、リスクに応じた追加治療が標準的治療となっています。しかし、「低リスク群」や「高リスク群」は、明確に分類され、治療方法の決定がなされていますが、「中間リスク群」では、複数の標準治療選択肢が存在し、各症例の状況を踏まえて主治医の判断に基づいて治療方針が決定されています。本研究では、当院の「中間リスク群」筋層非浸潤性膀胱癌 (NMIBC) の患者さんの情報をもとに、年齢や再発性・多発性・早期再発・治療不適応などを確認し、「中間リスク群」のさらなる細分化を行い、再発リスク因子を検討することを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2019 年 1 月 1 日から 2026 年 1 月 1 日までの間に香川大学医学部附属病院で経尿道的膀胱腫瘍切除術を施行された方

○利用する情報

診断名、生活歴、治療歴、身体所見、検査結果[画像検査(CT、MRI)]、病理所見、経尿道的膀胱腫瘍切除術施行時点における患者の全身状態、患者背景(年齢、性別、手術日、再発回数、腫瘍径、多発性)

○上記情報の利用開始予定日

倫理委員会承認日

[研究責任者]

香川大学医学部附属病院 泌尿器・副腎・腎移植外科 助教 小橋口佳な

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 泌尿器・副腎・腎移植外科

担当医師 小橋口佳な

電話 087-891-2202 (医局直通) FAX 087-891-2203